名古屋商工会議所
Nagoya Chamber of Commerce & Industry

21st 日本最大級 異業種交流展示会
メッセナゴヤ2026



宇宙×酒

～挑戦者たちが語る“宇宙の一杯”～

11月12日 木 10:30 -12:00

ポートメッセなごや　第１展示館特設ステージ

「なぜ、宇宙でお酒を？」「宇宙ビジネスの今後の可能性とは？」
宇宙×酒プロジェクトの先駆者に、宇宙ビジネスの可能性や今後の展望などを深堀りしていただきます！

登壇者



モデレーター
宇宙開発エバンジェリスト
戸梶　歩 氏

宇宙醸造ビールプロジェクト
高砂電気工業株式会社　代表取締役会長
浅井　直也 氏



宇宙GINシリーズ －アストロノーツウォーター×ジン－
株式会社ユニケミー　代表取締役社長
濱地　清市 氏



獺祭MOONプロジェクト
株式会社獺祭 代表取締役
桜井　一宏 氏



定員

300名

参加費

無料

申込方法

二次元コードを読み込んで、お申し込みをお願いします。
申込開始日：10月1日(木)

主催 **名古屋商工会議所**
担当：岡﨑、大島、山田

TEL　：052-223-6750
MAIL：aerospace@nagoya-cci.or.jp

登壇者紹介



モデレーター
宇宙開発エバンジェリスト

戸梶　歩 氏

酒どころ・高知県出身。日米の航空宇宙分野で人工衛星4機の開発に携わり、JAXAでは火星衛星探査計画MMXの主任研究開発員を務めた。現在は宇宙開発コンサルタント、宇宙開発エバンジェリストとして活動。企業支援により宇宙と異分野をつなぐとともに、新たなビジネスや文化が生まれる可能性を講演・執筆・配信などで発信している。



パネリスト
高砂電気工業株式会社　代表取締役会長

浅井　直也 氏

1960年名古屋生まれ。名古屋大学卒。日本放送協会を経て、1992年流体制御機器メーカーの高砂電気工業（株）に入社。2002年代表取締役社長就任、2020年より現職。
2010年代に航空宇宙分野への事業参入を開始して、メディアからは「名古屋の『下町ロケット』」と称される。2017年から宇宙空間でのビール醸造にも取り組み、今年12月に専用の発酵実験容器を打上予定。

取り組み紹介

～宇宙醸造ビールプロジェクト～

国内初の微小重力空間醸造に挑みクラフトビールメーカーISEKADOと共同で12月にISSでの実験を予定。近未来の豊かな宇宙食文化実現に向け、重力が発酵に与える影響を調べるとともに、地上では「宇宙増殖酵母ビール」で宇宙利用の促進も図る。





パネリスト
株式会社ユニケミー　代表取締役社長

濱地　清市 氏

1978年 愛知県大府市生まれ。岐阜大学大学院修了後、株式会社アイシンに入社し技術職として勤務。
2007年 父親が代表の株式会社ユニケミーへ入社。
2009年 ISSで使用する水の製造装置開発と水質検査を受託しプロジェクトに参画。種子島の水を利用し、2011年に日本で初めてISSへ水を届けた。
2016年 代表取締役社長就任。理化学分析業・宇宙産業・種子島の認知度向上と発展をテーマに多方面で活動中。

取り組み紹介

～宇宙GINシリーズ～

種子島宇宙センターを有する南種子町と地域振興の協定を締結し、ISSに届けた水の原水「アストロノーツウォーター」を商品化。この「アストロノーツウォーター」を配合し、理化学分析で香り構成を設計した“宇宙と化学”がテーマのクラフトジン「宇宙GIN」を開発。





パネリスト
株式会社獺祭 代表取締役

桜井　一宏 氏

1976年生まれ山口県出身。早稲田大学を卒業後、酒造とは関係のない東京のメーカーに就職。東京の居酒屋で獺祭のおいしさに気づき、2005年実家に戻る形で旭酒造に入社、2013年より取締役副社長として海外マーケティングを担当、主にNYで海外進出の礎を築く。2016年9月、代表取締役社長に就任。2023年9月 NYに初の海外拠点となる醸造所がオープン。
2025年6月には「株式会社獺祭」へ社名変更を行う

取り組み紹介

～獺祭MOONプロジェクト～

将来の月面におけるQOL向上を目的とした、月面での酒蔵建造と獺祭の醸造を目指す「獺祭MOONプロジェクト」を2024年より始動。2050年の獺祭月面醸造を目指し、その第一歩として、ISSの「きぼう」日本実験棟の月面重力模擬環境下にて世界初となる宇宙空間での清酒の醸造試験を実施する。

